

4月の支出(図書、備品、慶弔、飲食は除く)

22,242円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	6,216円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	9,161円
会場費	600円
通信費(携帯電話)	6,265円
支出計 05/4/2~05/5/2	22,242円
寄付 ハガチさん、匿名2名、会場費寄付	4,700円

市政を考える 月刊武松

発行日
05/5/9

第64号
10800部発行

頒布責任者：武松 忠
武松政策研究会

(仮)城下町ホールを経緯!?

土地取得不調により方向転換!

小田原市民会館大ホールは昭和37年に建設され、建物本体の耐震性や設備機器の老朽化が著しく、(仮)城下町ホールとして、再建が不可欠となっています。今年度遺跡調査費が計上されましたが、これまでの経緯を説明します。

平成2年3月(バブル崩壊) 市民会館の建て替えに向けた総合的な検討を行うために、小田原市民会館整備検討委員会を組織

平成4年3月 小田原市民会館整備検討委員会が、「小田原市民会館整備に関する調査報告書」を市長に提出。アンケートにより、大ホールは、現状の1200席を超える規模が期待されており、市民会館は現状より多くの観客収容能力を持つ大ホールを中心として規模を決定すべきと提言。

モデル構想の規模

地上4階(地下2階)延べ床面積：26000㎡
駐車場面積(地下1~2階)：12560㎡(320台)
大ホール 1800席、中ホール 700席、小ホール 150席

平成4年9月 少年院移転先に上町(橋)を提示したが、少年院側に不適地とされる。少年院を移転させ、そこに裁判所等を移転させる計画が暗礁に乗り上げる。

平成5年4月 庁内に市民会館整備推進担当を配置。

平成11年2月 職員による(仮)城下町ホール建設検討委員会組織

平成12年3月 横浜地方裁判所小田原支部現地再建が確定した。これにより、用地の大幅減と、計画自体の見直しが必要となった。(図1参照)

平成12年3月 (仮)城下町ホール建設市民委員会を組織。

平成15年3月 (仮)城下町ホール建設市民委員会が、市長へ報告書を提出。

城下町ホールの文化的意義、市民との関係、機能については方向性を出せたものの、施設構成については、「機能部分の合計面積のうち、ホール系部分は60%程度に抑え、創造系と交流系を合わせた市民活動部分を30%程度に充実させる」という新しい方針が導かれた。ただし、規模、市民を取りこむ事業展開、管理運営体制については、抽象的な表現に留まった。

平成17年3月予算可決

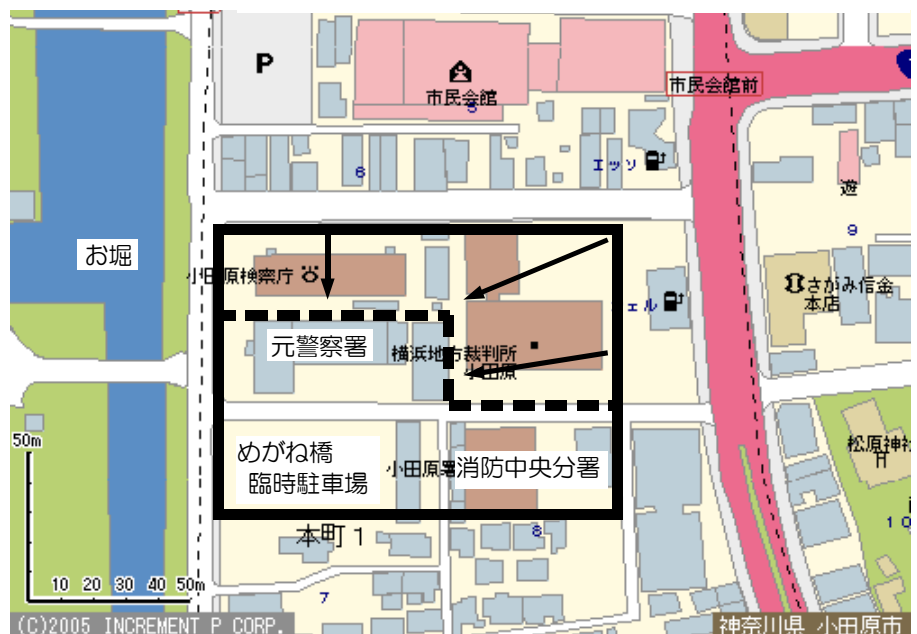
(仮)城下町ホールの整備推進予算 6000万円

(仮)消防南分署整備予算 2億0878万円

消防中央分署は、平成18年度の(仮)南分署完成後に西分署と統合廃止する。そのため平成19年3月には全事業用地が確保できる予定。

現在、基本構想を取りまとめ中。

▼図1 裁判所現地再建による事業用地の減少



再開発住民説明会！

駅横に100m超ビルで、ご存知の方も多いと思いますが、現在の小田原駅東口臨時駐車場に計画されている「お城通り地区再開発事業」の市民説明会が開催されますので、なるべく多くの方の参加をお願いします。

小田原が低迷から抜け出し、その高い潜在能力を存分に発揮する為には何が必要か考えましょう。

■事業概要

国際的観光地「富士、箱根、伊豆」の玄関口、県西部の中核的都市小田原に求められている「人、もの、情報」の広域的な交流拠点づくりのため、市では民間の地権者とともに小田原駅前の再開発を計画しています。

都市型ホテル、コンベンション、オフィス、商業

施設のほか賃貸住宅や展望室などを民間活力を活用し整備する予定です。

この事業について市民の皆さんにご理解を深めていただくため、下記のとおり市民説明会を開催します。

■開催日程（内容は全て同一です。）

- ① 5月12日(木) 19時～21時 保健センター
- ② 5月13日(金) 19時～21時 市民会館
- ③ 5月15日(日) 14時～16時 マロニエ
- ④ 5月22日(日) 14時～16時 尊徳記念館

■対象

どなたでも自由にご参加できます。

※市民会館には駐車場がありませんので、お車で越しの場合は、周辺の駐車場（有料）をご利用ください。

（小田原市HP記者発表より抜粋編集）

The Voice 断水事故についてのご意見

昨日から水道が出なくて困っています。一部給水をしておりませんが、食事がやっとなです。トイレ、風呂には、とても回りません。現在小田急線の線路の下が漏水していて工事ができないようです。水道局の担当者が小田急と交渉しているとか？ 小田急に聞くと夕方水道局から連絡があって3人ほど保線課の人を出して調べているとのことでもまだ本腰ではないようです。市民から直接本社に電話をするので連絡先を知らせてくれと言いますと駅長代理が電話に出られて、水道局からの連絡を受けているが今のところどのように対応するか決まっていないようです。小田原市民7000人が困っています。小田原市と小田急が市民のために早急にアクションを起こすようにサポートしてください。

今回の断水について、小田原市の不備そのものを象徴している。断水後の情報公開の不備・少なくとも具体的な対策及び復旧見通しなどをもう少し徹底的に公開すべきである。3日も断水が続くこと事態、現在の生活時点で考えられない事態であり、その情報も曖昧さばかりなく、市の資質が問われることは必至。責任の追求をしなければならない。今からでも（4/14午後）最善の思索を講じて欲しい。現状のままでは、住民の不満も頂点に達すると感じる。早急に市役所および、関係者は全力を挙げて動くべき！

先日の断水の件についてなのですが…同じ様な事が他の場所でも起こる可能性はあると思います。今回の断水で被害に遭う方は勿論ですが、偶然被害には遭わなかった人の間でも「また起こるのでは？」と不安はあると思います。水は生きていく上で大切なもの、水道局の早急な対応と、適切な説明を！と思います。何かその様なお話があればお聞かせ下さい。

詳細は次号以降になりますが、長引いた原因は、鉄道の軌道下の配管であったため破損部分の修理をすることができず、迂回路を設置せざるを得なかったためです。配管は、大阪から運搬してきました。

武松政策研究会 月例勉強会のお知らせ

日 時：5/28（土）18時～20時 場 所：市民学習フロア学習室B

旧丸井4階 ドラックストア奥のエレベータで4階まで上がる。

テーマ：「断水事故について」

参加費：100円 終了後、実費で懇親会を行いますので。



ホームページでは、日刊武松（日記）や、月刊武松のバックナンバー、一般質問の会議録も見ることができます。Yahoo!で「武松忠」または、「たけまつただし」と入力すると検索できます。

URL <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/>

i-mode <http://www6.airnet.ne.jp/takematu/i.htm>

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ

さがみ信用金庫 大井町支店出張所 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで
月刊武松は本人とボランティアが配布しているため、行き届かないところがありますが、読み終わりましたら知合いの方にお渡しいただくと幸いです。また、eメールでも送付していますので連絡下さい。